

日本応用心理学会常任理事会議事録

2005年度第1回常任理事会議事録

日時: 2005年5月20日(金)

午後6時~午後8時

場所: 東京富士大学 本館第2会議室

出席者: 岡村一成理事長, 星野仁彦副理事長, 稲毛教子, 浮谷秀一, 大橋信夫, 荻野七重, 垣本由紀子, 大坊郁夫, 田之内厚三, 所正文, 外島裕, 内藤哲雄, 長塚康弘, 馬場房子, 林潔, 藤田圭一, 細江達郎, 松浦常夫, 玉井寛第72回大会事務局長

委任状: 坂野登, 鈴木由紀生, 南隆男

事務局: 浮谷秀一(事務局長)

伊波和恵(事務局幹事)

I 報告事項

(1) 理事長挨拶

- ・「心理学検定」実施に関する分担資金の件について説明があり, 分担資金の負担が承認された。

(2) 各委員会報告

1) 機関誌編集委員会(荻野委員長)

- ・「応用心理学研究」30巻1号を2005年4月刊行(発行日は2004年12月)。
- ・この号より, 巻末に複写権等委託済表示を記載した。
- ・30巻2号の国際応用心理学研究発表の英文論文集について報告があった。2005年6月刊行予定(発行日は2005年3月)。
- ・31巻1号へ向けての投稿論文の審査状況について説明があった。発行予定は2005年7月で, 公開シンポジウム, 名誉会員故田中熊次郎先生追悼文(岸田博氏に依頼予定)を掲載予定である。

2) 認定「応用心理士」認定審査委員会

(馬場委員長)

- ・2005年度前期分の受付中である。エントリーは2名。ニューズレター発行時期の都合があったため, 今年度は, 受付を6月末までに変更することが提案され, 認められた。

- ・2005年度前期分の受付は4~6月末の予定である。

3) 学会賞・奨励賞選考委員会(垣本委員長)

- ・学会賞・奨励賞の候補者推薦を, 6月20日締め切りで受け付けている。受賞候補者については, 次回理事会にて提案する。

4) 国際交流委員会(長塚委員長)

- ・学会の英語名称を変更することが提案された。(The Japanese Association of Applied PsychologyのJapanをJapaneseに変更)

5) シンポジウム委員会(内藤委員)

- ・国際応用心理学大会における, 本学会企画シンポジウムについて, 次のように提案された。人選と予算(補助)に関して, 引き続き議論することとなった。

テーマ「現代日本が直面する社会問題とその解決」(司会: 内藤・蓮花)

話題提供「いじめ」「交通事故」「災害・天災」「非行・犯罪防止策」

6) 研修委員会(林委員長)

- ・第72回大会において研修会を開催する。

7) 広報委員会(藤田委員長)

- ・ニューズレター第12号は5月末に発行予定。
- ・常任理事会議事録をニューズレターに掲載してはどうかとの提案があり, 審議事項に回された。

8) 倫理委員会(藤田委員長)

- ・報告はなし。

9) 諸規程整備検討委員会(浮谷委員長)

- ・各委員会規程はほぼ改正済。役員選挙規程については, 審議事項にて検討。

10) 若手研究者支援委員会(田之内委員長)

- ・前回提出された支援案を修正したものが提出され, 承認された。その他, 年次大会以外での支援策について意見交換がなされ, 委員会にて検討することとなった。
- ・実施は2006年度からを予定。

11) 日本心理学諸学会連合(稲毛連合担当常任理事)

- ・6月25日に次回開催予定である。

12) 2004 年度第 71 回大会 (外島大会事務局長)

- ・大会エントリー用 Web 構築費および運営費に関して、学会より補助を受けた旨、報告があった。

13) 2005 年度第 72 回大会 (星野大会委員長)

- ・2005 年 9 月 3・4 日開催予定の大会の内容について説明があった。(特別講演 2 件・公開シンポジウム 2 件・ワークショップ 2 件・一般演題発表)
- ・発表申込件数の報告がなされた。(内訳: 郵送申込 (5/20 〆切) 30 件, Web 申込 (5/31 〆切) 10 件, 計 40 件)
- ・エントリー期間の延長が提案され, 了承された。(期間の変更: 参加申込 6/30 〆切)
- ・エントリー受付期間延長の旨, ニューズレターに掲載して周知することとなった。
- ・9 月 2 日に理事会, 3 日に会員総会, 4 日に常任理事会を予定している。

14) その他

- ・長塚委員長から国際交流委員会に蓮花先生を委員として加えたいとの提案があり, 認められた。

II 審議事項

(1) 役員選出・選挙規程について (浮谷委員長)

- ・選挙台帳の作成にあたって, 選挙実施年度の前年度までの会費を納入していない者は選挙台帳から除くこととした。
- ・理事 36 名のうち 12 名を決定する方法について, 前回の常任理事会で承認された選出方法を, 現常任理事会の推薦によって選出されることに変更することが承認された。
- ・理事長の選出方法について, 最高得票を得た者が複数いる場合には, 決選投票を行うことが承認された。
- ・これらを含めた役員選出・選挙規程 (案) を承認した。

(2) 2004 年度決算ならびに 2005 年度予算について (浮谷事務局長)

- ・現在作成中である。次回, 常任理事会にて提案, 審議することになった。

(3) 新入会員審査および会員異動について

(浮谷事務局長)

- ・新入会員申込みのあった 13 名について審査し, 全員承認された。

長多美子, 江川知香子, 柿本敏克, 田原理恵, 地頭沙織, 田中翔子, 森 昇子, 中井宏, 和田一成, 海蔵寺陽子, 小野寺理江, 荷見一恵, 佐藤裕基

- ・3/3 現在の会員数は 1,105 名 (内訳: 正会員数 1,059 名, 名誉会員 42 名, 賛助会員 4 名)。入会者 17 名, 退会者 19 名。

(4) その他

- ・名誉会員の該当者一覧が提出された。次回, 審議することになった。
- ・常任理事会議事録をニューズレターに掲載する件も, 次回に審議することになった。

* 次回常任理事会は 2005 年 8 月 3 日 (水) 午後 1 時 30 分より東京富士大学において開催される予定である。

2005 年度第 2 回常任理事会 議事録

日 時: 2005 年 8 月 3 日 (金)

午後 1 時 30 分~午後 4 時

場 所: 東京富士大学 本館第 2 会議室

出席者: 岡村一成理事長, 星野仁彦副理事長, 浮谷秀一, 大橋信夫, 荻野七重, 垣本由紀子, 柏木恵子, 坂野 登, 鈴木由紀生, 外島裕, 内藤哲雄, 長塚康弘, 馬場房子, 藤田主一, 松浦常夫

委任状: 神作 博, 田之内厚三, 所 正文, 細江達郎, 南 隆男

陪 席: 玉井 寛 (第 72 回大会事務局長), 内海澁 (名誉会員), 越河六郎 (名誉会員)

事務局: 浮谷秀一 (事務局長)

伊波和恵 (事務局幹事)

I 報告事項

(1) 理事長挨拶

- ・名誉会員の北村晴朗先生が, 7 月 16 日にご逝去された旨, 報告があった。

(2) 各委員会報告

1) 機関誌編集委員会 (荻野委員長)

- ・「応用心理学研究」30 巻 2 号 (国際応用心理学研究発表の英文論文集) を編集集中, 2005 年 8 月末~9 月初刊行予定 (発行日は 2005 年 3 月)。

- ・31巻1号へ向けての投稿論文の審査状況について説明があった。発行予定は2005年9月中旬で、原著1、資料2、公開シンポジウム、名誉会員故田中熊次郎先生追悼文（岸田博氏の執筆）を掲載予定である。
 - ・名誉会員故北村晴朗先生追悼文（長塚康弘氏に依頼）を31巻2号に掲載予定。
- 2) 認定「応用心理士」認定審査委員会
(馬場委員長)
- ・2005年度前期分の受付を6月末で締め切った。エントリーは4名。うち合格者は2名であった。
- 3) 学会賞・奨励賞選考委員会(垣本委員長)
- ・学会賞・奨励賞の候補者の受付を6月20日で締め切り、選考し、今年度は該当者なしとした。詳細は審議事項にて報告する。
- 4) 国際交流委員会(長塚委員長・内藤委員)
- ・国際応用心理学会大会(アテネ)は2006年7月16～21日開催予定。エントリーの日程等について説明があった: 発表者エントリーメット切2005年9月15日、シンポジウム企画エントリーメット切2005年12月1日。詳細はアテネ大会HP参照のこと。
 - ・日本応用心理学会としての企画シンポジウムについて、次の案が示された:
【テーマ: 現代日本が直面する社会問題とその解決】(司会: 内藤哲雄・蓮花一己)
- ①いじめ(日本的集団主義)
……………倉光 修(非会員)
 - ②交通事故関係(人災)……………垣本由紀子
 - ③災害(天災)……………藤森立男
 - ④非行・犯罪の防止策(社会不安)
……………西田公昭(非会員)
- 指定討論者: 長塚康弘
- 5) シンポジウム委員会(松浦委員長)
- ・次回のシンポジウムを企画中である。南隆男先生(慶應義塾大学)に依頼しており、1月中旬に開催する方向で調整している。詳細については、次回常任理事会にて報告予定。
- 6) 広報委員会(藤田委員長)
- ・ニューズレター第12号は5月末に発行した。第13号に大会について報告記事を、
- 第14号には名誉会員からの挨拶を掲載予定である。
- 7) 倫理委員会(藤田委員長)
- ・委員会規程をめくり、次の点について検討中である:
 - ①一般・会員・研究全般に関する倫理綱領
 - ②機関誌における倫理綱領
 - ③応用心理士としての倫理綱領
 - ④綱領違反時の処分ならびに審議機関およびその審議過程の整備
 - ・上記を踏まえ、学会主催で、倫理的な問題をめぐる研修・講習の開催等を企画することを検討している。
- 8) 諸規程整備検討委員会(浮谷委員長)
- ・各委員会規程について、次の点を確認した
 - ①倫理委員会の人数……………6人
 - ②「役員選出・選挙規程(案)」について再確認をした
- 9) 若手研究者支援委員会
(代理: 浮谷事務局長)
- ・運用方法について検討中である。
- 10) 諸学会連合委員会(代理: 馬場常任理事)
- ・心理学資格検定について、予算の都合で作業は一時凍結中である。
- (3) 2005年度第72回大会
(星野大会委員長・玉井大会事務局長)
- ・2005年9月3・4日開催予定の大会の内容ならびに日程について説明があった。(特別講演2件・公開シンポジウム2件・ワークショップ2件・一般演題発表)
 - ・エントリー受付を6月30日締め切った。発表申込件数は101件、予約参加者は166名と、受付期間延長の効果が見られた。
 - ・9月2日に理事会(於・福島ビューホテル)、3～4日に大会(於・福島学院大学カーサフローラ千葉記念ホール)を予定。3日に会員総会、懇親会(於・福島グリーンパレス)を、4日に常任理事会を予定。
- II 審議事項
- (1) 2004年度決算について(浮谷事務局長)
- ・各委員会の2004年度決算報告に基づいて作成され、監査の会計監査を受けた2004年度決算書が提出され、審議を経て承認された。

- (2) 2005年度予算について(浮谷事務局長)
- 各委員会の2004年度決算報告ならびに事業計画に基づいた2005年度予算案が提出された。
 - 国際交流委員会活動費、機関誌の印刷費の増額、常任理事交通費の減額の調整がなされ、承認された。
- (3) 名誉会員推戴について(岡村理事長)
- 2005年3月31日現在70歳となった会員11名が掲載された「名誉会員該当者一覧」にもとづき、名誉会員規程に照らして審議し、次の2氏を推戴することとなった。
神作 博氏・長塚康弘氏
 - なお、名誉会員規程のうち、「本学会に特に顕著な功績があったと認められる者」について今後基準を設け、さかのぼって該当者を推戴することになった。
- (4) 学会賞・奨励賞について(垣本委員長)
- 規程にもとづき推薦を依頼したところ、学会賞1件、奨励賞2件の推薦があった。
 - 選考委員会における審議の結果、今年度は該当者なしとした。
- (5) 2007年度第74回大会(岡村理事長)
- 帝塚山大学(大会委員長:蓮花一己)において開催することが提案され承認された。
 - 2006年度73回大会は文京学院大学本郷キャンパス(大会委員長:柏木恵子)において、2006年9月9日~10日に開かれることが報告された。
- (6) 新入会員審査および会員異動について
- 新入会員申込みのあった18名(うち、学生会員1名)について審査し、全員承認された。
滝澤 麗, 沼井真理子, 多久島寛孝, 井上孝之, 種ヶ嶋尚志, 片岡杏子, 山本洋祐, 田辺勝, 小嶋新太, 劉 莉, 藤原由佳子, 西村次由, 西田公昭, 長野祐一郎, 福島久美子, 松山美保子, 安田道子(学生会員), 高橋 溪
 - 8月1日現在, 会員数1121名(内訳:正会員数1,073名, 名誉会員42名, 賛助会員5名)。前回の常任理事会以降の入会者16名, 退会者0名。
- (7) その他

・岡村理事長より, 学会60周年記念事業として、『応用心理学事典(中事典)』の出版企画について提案がなされた。検討の結果, 本学会編として丸善から出版することが承認された。

*次回, 理事会は9月2日(金)午後5時より福島ビューホテルにて開催される。常任理事会は2005年9月4日(日)午前11時40分より福島学院大学・のぎく館ハーモニーホールにおいて, 開催される。

会員異動

2004年度新入会員(2004.4~2005.3)

秋元 幸見

日本大学

荒井 庸子

宇治市役所

荒木 晴海

医療法人社団欣助会 吉祥寺病院(精神科専門)

飯田 敏晴

明治学院大学大学院心理学研究科

伊坂 裕子

日本大学国際関係学部

伊藤 香世子

NPO 心のケアステーション

伊波 和恵

東京富士大学

岩倉 希

目白大学大学院現代社会心理専攻

岩本寿美枝

公文式皆実町1丁目教室

上田 豊樹

福祉住環境コーディネーター協会会員

上村佳世子

文京学院大学人間学部

宇部 弘子

桐生短期大学

大友 勝弘

北海道旭川東栄高等学校

大西 一馬

寝屋川市立あかつき園ひばり園・第2ひばり園

岡田 耕一

聖徳大学短期大学部

- 奥村 隆志
 (財)労働科学研究所
- 尾関 美喜
 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
- 影山 敦子
 寝屋川市役所子ども室
- 柏木 恵子
 文京学院大学人間学部
- 金田 聡子
 信州大学教育学研究科学校教育専攻臨床心理学
 コース
- 河内 和直
 立正大学大学院心理学研究科心理学専攻
- 久保田 健市
 名古屋市立大学大学院人間文化研究科
- 倉持 隆
 鳥取県警察本部刑事部科学捜査研究所
- 小池 はるか
 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
- 小林 桂子
 信州大学大学院人文科学研究科地域文化専攻
- 小山 良子
 熊本県立阿蘇高等学校
- 佐々木 孝
 (株)日本マンパワーキャリアドック部
- 佐藤 初美
 新宿区立中落合第二保育園
- 佐藤 清公
 日本大学総合科学研究所
- 柴田 裕之
 あゆみ会 西が丘作業所
- 清水 亜佐子
 寝屋川市立あかつき園ひばり園・第2ひばり園
- 庄司 俊幸
 ファッションセンターしまむら 小見川店
- 生水 一美
 (有)スタジオ・ビート
- 新藤 美香
 グラフィック社営業部
- 杉村 正子
 常磐大学大学院人間科学研究科
- 高松 正一
 社会福祉法人横浜社会福祉協会 特別養護老人
 ホーム 新山下ホーム
- 竹内 規彦
 愛知学院大学経営学部
- 竹内 倫和
 川口短期大学
- 太刀掛 俊之
 大阪大学大学院人間科学研究科
- 谷岡 美佐枝
 大阪厚生年金病院
- 田村 勝美
 寝屋川市立療育自立センターあかつき・ひばり園
- 徳光 紗妃
 日本大学大学院文学研究科心理学専攻
- 富重 健一
 武蔵野大学通信教育部人間関係学部
- 豊田 有紀
 北海道応用心理学教室
- 虎谷 美保
- 長縄 史子
 北海道応用心理学教室
- 西平 宏子
 北海道応用心理学教室
- 蓮見 将敏
 杉野服飾大学
- 原 光広
 茨城県立土浦第一高等学校
- 東野 文典
 社会福祉法人夢 高崎市在宅介護支援センターふ
 るさと
- 藤 京子
 文京学院大学大学院
- 藤川 秀幸
 教育ビジネス学園
- 藤川 和
 皇學館大學
- 星 薫
 放送大学
- 松本 友一郎
 大阪大学大学院人間科学研究科
- 満生 英喜
 太宰府市子育て支援課 家庭児童相談室

三浦 公一

東京国際・キャリアダイナミックス

村田 悦子

山隆 晴美

日本大学歯学部

山本 明

社会福祉法人夢 高崎市在宅介護支援センターふるさと

横井 幸久

愛知県警察本部科学捜査研究所

吉田 一子

熊本保健科学大学保健科学部看護学科

吉田 統子

国立精神・神経センター武蔵病院

余村 朋樹

(財)労働科学研究所

渡部 明美

慈眼山弘円寺

2004 年度退会者名簿一覧 (2004. 4~2005. 3)

退会 (37 名)

市川こずえ, 井村 修, 岩村 暢子, 荻須 隆雄, 小倉 典子, 加藤 司, 菊池 清勝, 岸根 恭子, 黒田 緑, 澤田 道子, 神 康久, 鈴木 啓三, 鈴木 光子, 鈴木 幸一, 仙頭 綾子, 曾根原純子, 高田 茂子, 高橋 完介, 高柳 信子, 武田美津代, 土屋 淳子, 寺沢 充夫, 中川 作一, 中村 美砂, 新田見教子, 野村 匡子, 橋本恵以子, 長谷 俊彦, 藤井 義久, 藤野 友紀, 本田ユキ子, 松原 敏浩, 森川 正大, 谷島 弘仁, 山下 昇, 横井 達枝, 横田 碧

逝去 (2 名)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

石橋 富和

田中熊次郎

住所不明 (36 名)

浅野 智子, 芦澤志帆子, 雨宮 一洋, 安藤寿枝子, 井上 寛之, 梅崎 利香, 大内 隆, 大溝 憲久, 川地亜弥子, 斎藤早香枝, 澤田 和美, 塩味 香里, 薛 常慧, 高橋 晃, 高向 俊江, 武田 繁好,

月野木竜也, 椿堂 由紀, 出水真寿美, 中川 知宏, 中里 茂, 中島 寛之, 中村由希子, 南篠 充寿, 蓮見知恵子, 布施 晶子, 古川ひとみ, 保坂 里英, 山崎 麻里, 山隆 晴美, 山本 恵一, 吉田 恒彦, 若松 優子, 植田 忍, 渡邊 正人, 渡部 桂子

長期会費未納による退会 (52 名)

浅野 智子, 芦澤志帆子, 安部 保子, 荒木 俊幸, 安藤寿枝子, 泉山 中三, 市橋 秀樹, 井上 寛之, 梅崎 利香, 遠藤 定雄, 大井 陽子, 大谷 宗司, 大西 孝周, 大野 智, 大溝 憲久, 岡崎 竜太, 片岡 大輔, 勝浦 照美, 桂 晶子, 加藤かおり, 金地美知彦, 北村 晋一, 呉平 東, 近藤 勉, 塩味 香里, 東海林則子, 高橋千世美, 高向 俊江, 竹内 妙子, 田中 厚志, 竹間 進, 坪屋 悦子, 寺門 正顕, 永井 末子, 中川 知宏, 中島 寛之, 中村由希子, 藤井 関子, 藤元 直服, 保坂 里英, 堀口 陽子, 三辻 昭彦, 八島真友子, 柳井 修, 山口 隆幸, 山下 雅子, 山下 幸子, 吉川 聡一, 若松 優子, 植田 忍, 和田 有史, 渡邊 裕美

寄贈文献 (2004. 4~2005. 3)

- 応用社会学研究 第 15 号
- Businws Labor Trend 2004 年 6 月・7 月
- IATSS Review Vol. 29 No. 1~4
- JAPANESE HEALTH PSYCHOLOGY No. 11
- NII Journal
- 学著協ニュース No. 10, No. 11
- 学会センターニュース No. 354~365
- 学校教育学研究論集 (東京学芸大学大学院) 第 9 号 第 10 号
- 関西福祉科学大学紀要 2004 年 第 8 号
- 季刊社会安全 No. 53~55
- 研究助成報告書 (財団法人 社会安全研究財団) 平成 15 年度
- 国立情報学研究所ニュース No. 22~26
- 産業安全研究所安全ガイド 2004, No. 3
- 産業安全研究所安全資料 No. 19, No. 20
- 産業安全研究所技術指針 No. 38
- 産業安全研究所研究報告 2004
- 産業安全研究所特別研究報告 No. 29, No. 30
- 産業安全研究所年報 平成 15 年度
- 児童教育研究 第 14 号

- ・上智大学心理学年報 20回
- ・人事試験研究 No.191~194
- ・スポーツ心理学研究 第30巻2号 第31巻1号2号
- ・全心協ニュース No.46~50
- ・第10回交通調査・研究発表会要旨集 2003年10月
- ・筑波大学心理学研究 第28号
- ・テレビ・ラジオ番組個人視聴率調査 平成16年4月・6月・9月・11月, 平成17年2月
- ・東海大学記要 第11号, 第12号
- ・東京学芸大学紀要 第1部門教育科学 第56集
- ・名古屋大学大学院 教育学科 第51巻1号, 2号
- ・名古屋大学大学院 心理発達科学 第51巻
- ・日本学術会議心理学研究連絡委員会 NEWS LETTER 第19期No.4
- ・日本語教育通信 第49号
- ・日本子ども家庭総合研究所紀要 第40集
- ・博士学位論文要旨(学芸大学大学院) 第7号
- ・発達研究(発達科学研究教育センター) No.18
- ・ファジィシステムシンポジウム講演論文集 第20回
- ・フリースクール白書(フリースクール全国ネットワーク) 2004年3月
- ・文学博士 田中熊次郎遺稿集(田中心理学研究所)
- ・別冊 医学のあゆみ 学会案内(医師薬出版株式会社) 2004年7月号, 2005年1月号
- ・母子愛育会70年史(恩賜財団母子愛育会)
- ・母子保健情報 49号, 50号
- ・安田女子大学大学院文学研究科紀要 第10集
- ・科学警察研究所報告 42巻1号
- ・学術の動向(日本学術協力財団) 2004.4~2005.3
- ・慶応義塾大学大学院社会学研究科紀要 第57号, 第58号, 第59号
- ・健康心理学研究 Vol.17, No.1
- ・交通科学(大阪交通科学研究会) Vol.35, No.1, No.2
- ・山梨大学教育人間科学部記要 第6巻1号, 2号
- ・指導と評価 2004.4~2005.3
- ・関係学研究 第32巻1号